

生物多様性あかし戦略(素案)について

改訂作業を行っております生物多様性あかし戦略について、このたび素案を作成しましたので、以下のとおり報告します。

1 改訂の目的・概要

2011年3月に「生物多様性あかし戦略」を策定したが、2023年3月に国が「生物多様性国家戦略」を改訂し、「ネイチャーポジティブ（自然再興）」を掲げたことを踏まえ、国家戦略との整合を図るため、改訂するものです。

2 改訂の方法等

明石市環境審議会に諮問し、同審議会自然環境部会でのご意見を踏まえて改訂作業を実施
※2023年10月に諮問し、2025年3月に答申を受ける予定でしたが、自然環境部会での意見等を踏まえ、以下の取組を進めるために審議期間を延長し、多様なご意見をいただきました。

- ・生物多様性あかし戦略推進会議を3回開催し、明石の自然環境の変化に対応するため必要な取組に対する意見をいただき、戦略に反映
- ・ネイチャーツアーや市民ワークショップ、生物多様性フォーラムを計7回開催し、明石の自然環境の未来像やその実現に向けた取組みについて市民の意見を伺い、戦略に反映

3 素案の概要

(1) 目標年度 2050年度

(2) めざす環境将来像（2050年ビジョン） 「人と自然が共生する“あかし”を未来につなぐ」

(3) 基本戦略 2050年ビジョンを達成するため、2050年ゴール（基本方針）として、「健全な生態系の保全」、「劣化している生態系の回復」、「生物多様性に関する普及啓発」を設定するとともに、3つのゴールに関する基本施策を2030年ミッションとして設定し、短期的に取り組む13のミッションを掲げています。 ※別紙「生物多様性あかし戦略（2026年改訂予定）の基本戦略図」を参照

(4) 新たに取り入れた視点等

- ・ネイチャーポジティブの実現に向け、本市のネイチャーポジティブ宣言案に掲げる方針を実行するとともに、陸域では自然共生サイトの認定を目指すこと、海域では藻場の造成などを通し、国家戦略「30by30目標」に貢献することを反映
- ・重要なため池や自然が多く残る場所を示し、保全すべき場所として、方針を明示

(5) 素案 資料のとおり

4 今後の予定

- 2026年1月 素案についてのパブリックコメント
- 2月 明石市環境審議会からの答申
- 3月 生活文化常任委員会において最終案の報告
改訂後戦略の策定・公表